



で

つかい

屍の人妻と

朝

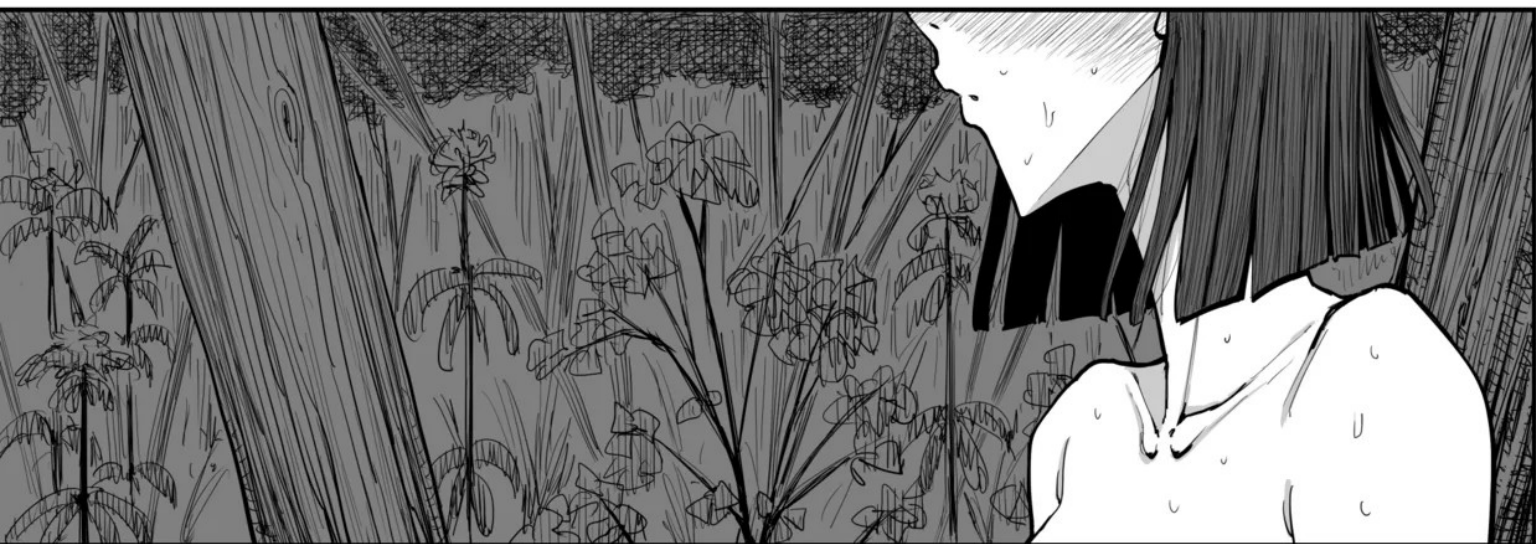
まで

やり

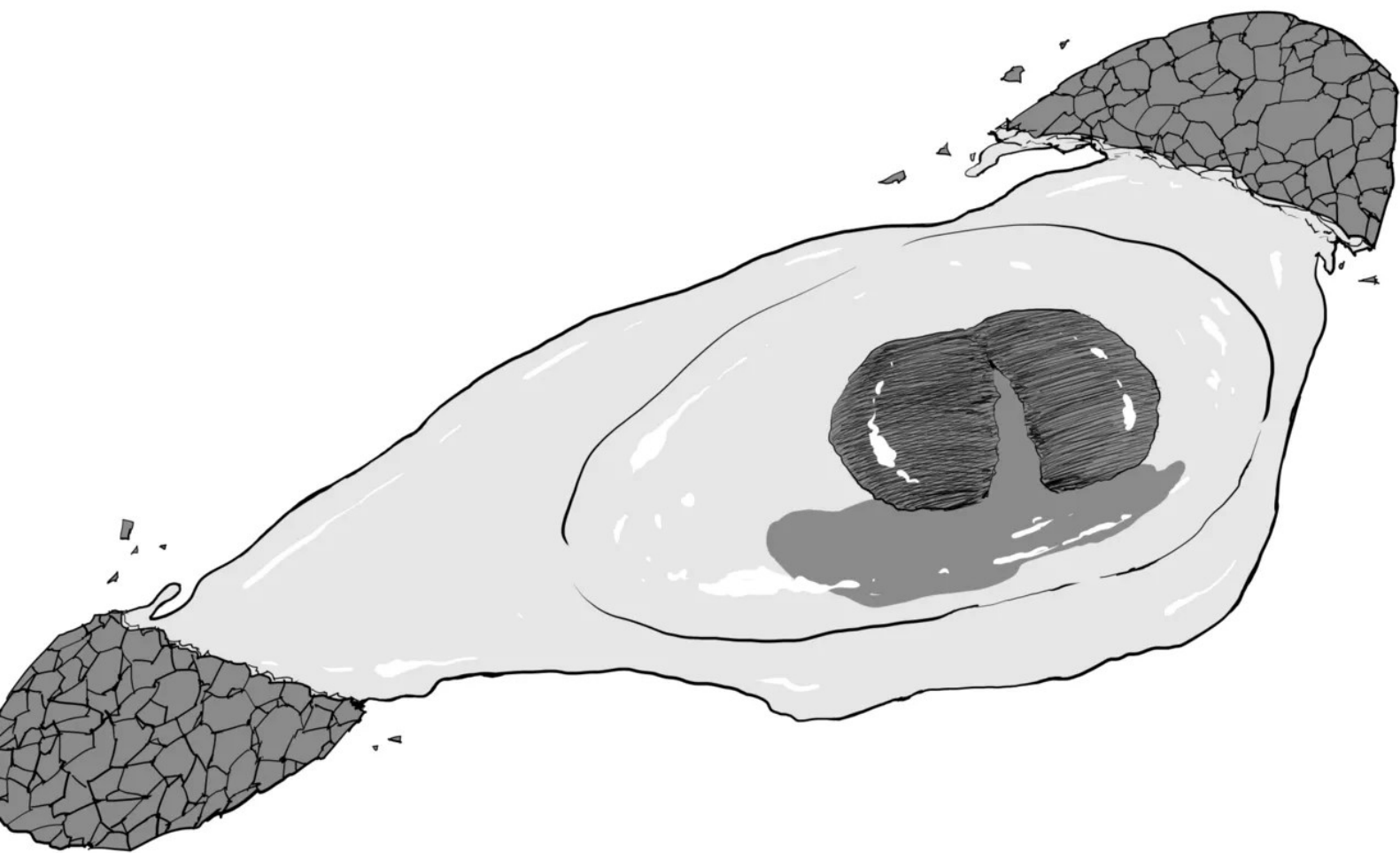
りまく

つ

た話









平気よー

まだまだ
そんな歳じゃ
ないってー

ひろせ ひろこ
広瀬 広子

そー言ってる人が
一番危ないのっ

ママーっ！



ぱっはあーっ
っ♪

大自然の前に
喉を削るように
飲むビール…

たやまらんっ…♡

広子ー

あんまり柵乗り出すと
落っこちるぞー



わーい！
パパ
ぼくハラミ〜！

よしっ
焼くか！

肉っ！

お！
分かって
んな〜
でもまずは
タンからだ！



お腹
すいた〜

ママもー

パパまだ〜？

んー
もういいかな



マジかよ！

旦那くっそ
うらやましっ

やりて〜♡

ケツ
でっつっつかつ！！

胸もとんでも
なかったぞ



タンも好き〜

うまいよな〜

ふふっ



おい

見ろよ
アレ

おん？



全部丸聞こえだつ
つ——のツ!!

おい
声でけーよw

聞こえる
って...ww

...ったく

はあ...

ジロジロ見られるのは
もうとつくに
慣れてるけどさ...

結婚して
子供がいても
これだもの...

ほんつと
男ってのは...!

好きでこんな体型に
なったわけじゃ
ないって...

って...
ダメダメ...!

こんな
良い場所で
ため息なんて
...!!

ようし
焼けたぞ?

いたなきまーす

見させとけば
いいのよ
減るもんじゃなし

今日は
思いつき
楽しむって
決めてんだから
...!!



寝た...?

うん

瞬殺

パチ...

パチ...

パチ...



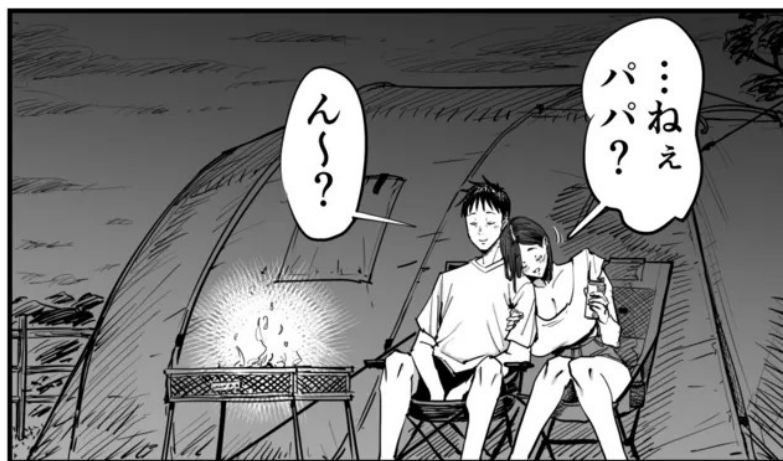
いっぱい
遊んでたもん

ほんと
来てよかった

ねっ



ね…
仕込んでおっか…
今日……♡



…ねえ
パパ？

ん？

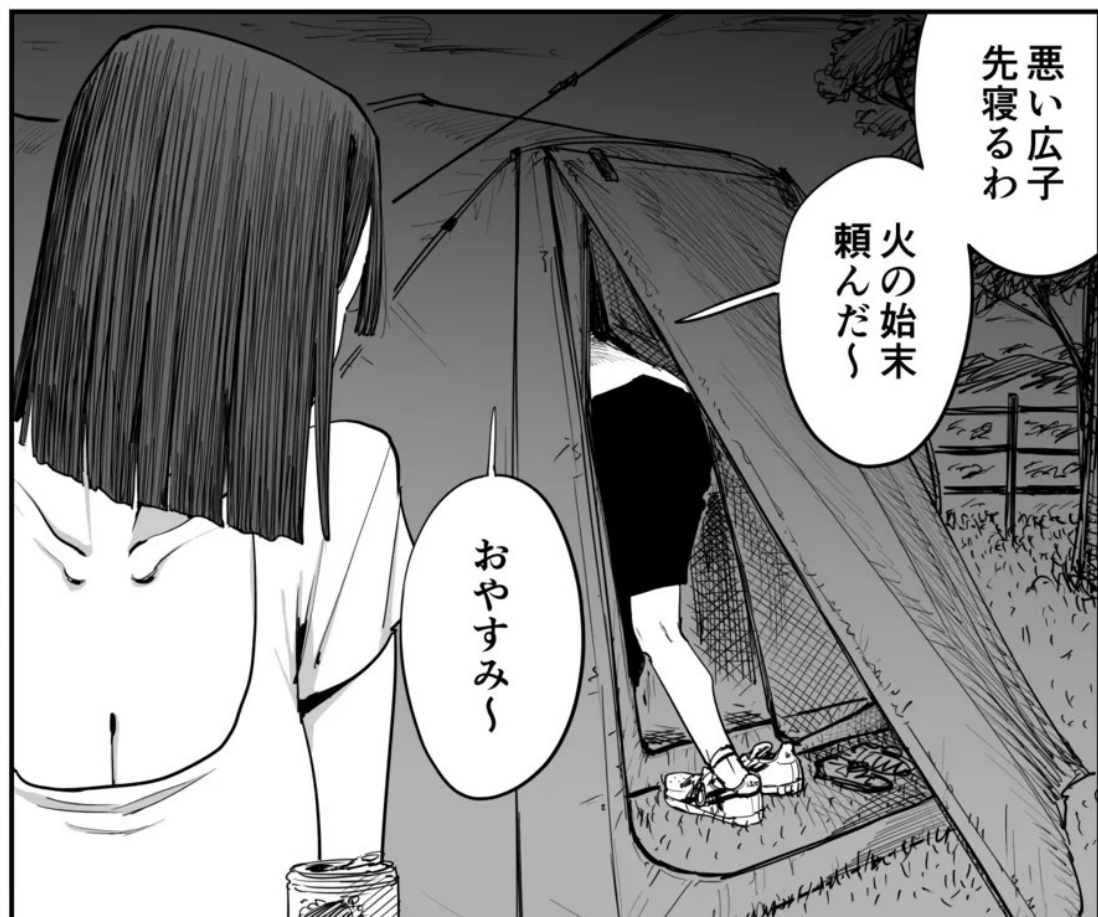


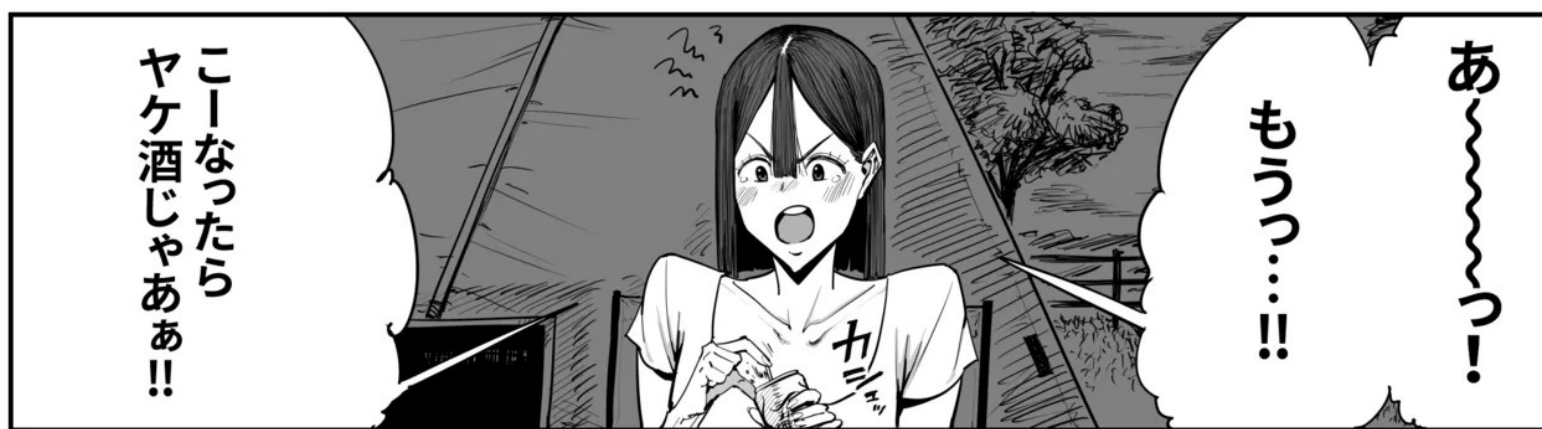
そろそろ二人目
欲しいな♡

おどした
いきなりじゃん

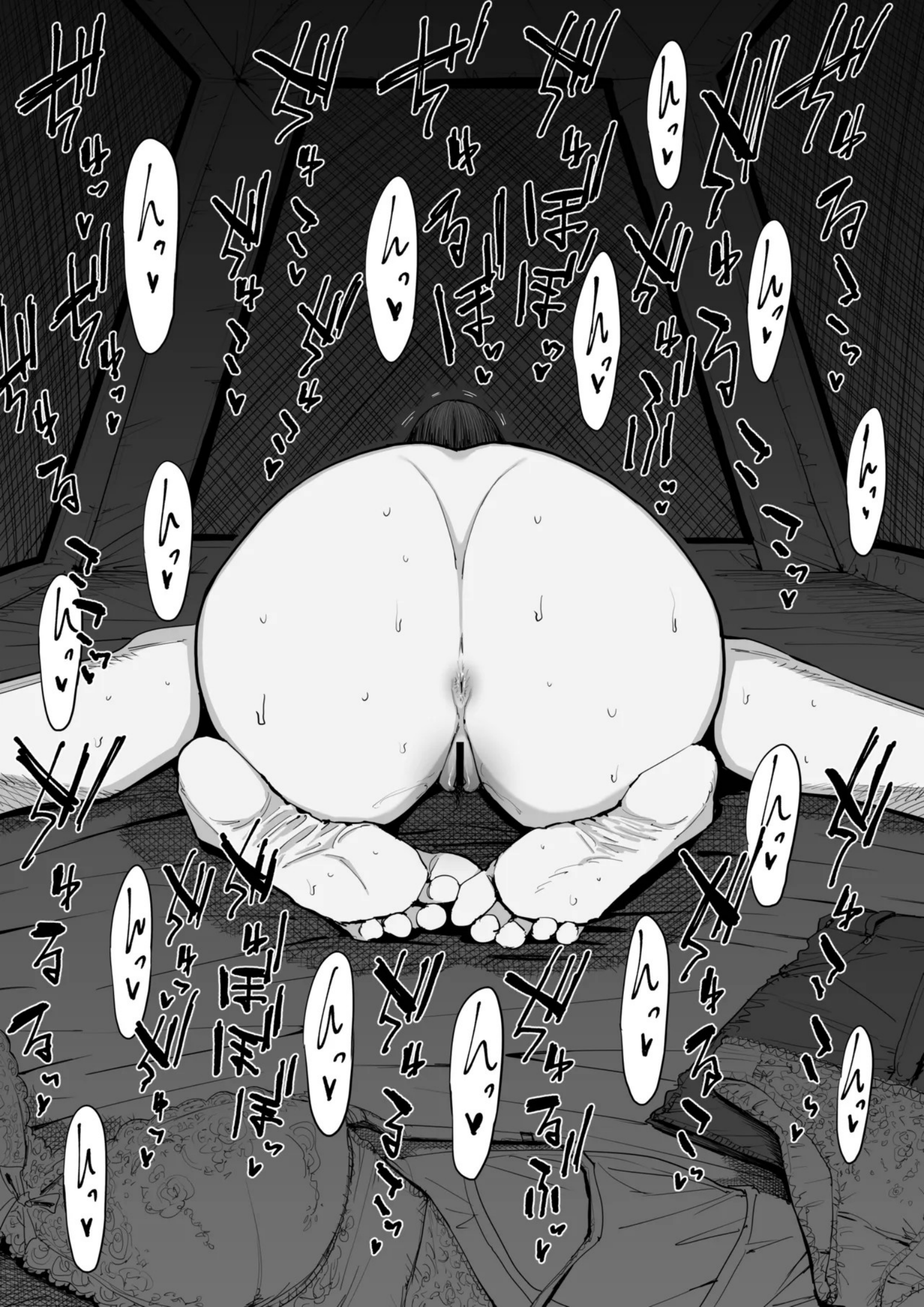
二人は欲しいって
結婚前から
言ってたじゃん♡

まあ
確かに









あれ…私…

何でちんぽ
しゃぶってんだっけ…？



確かこの若者達と
飲み始めて…

ウソでしょ!?!
見えねー! 10歳は
若く見えるって!

ちよっと
ヤメてよー

褒めても
何も
出ないわよっ!

可愛いだの
若いだの言われて
気分良く
なっちゃって…

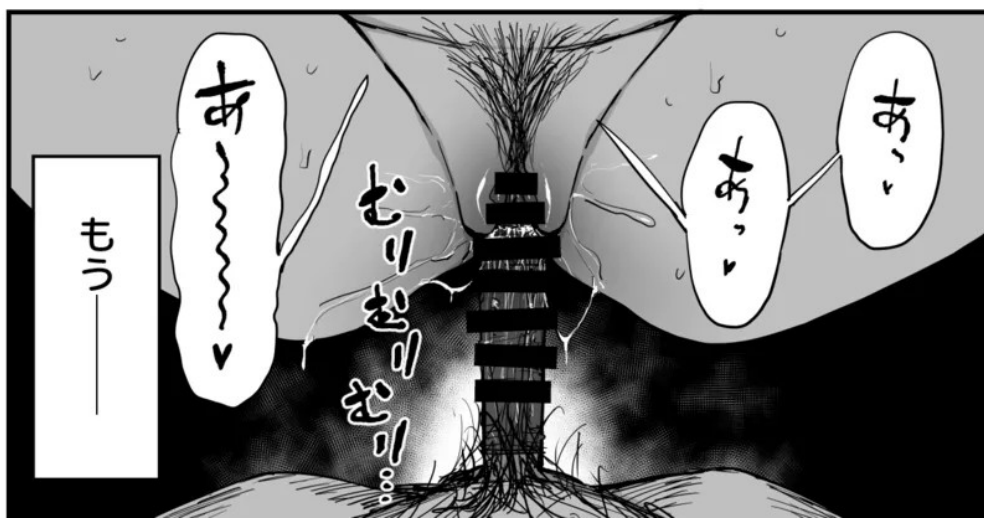
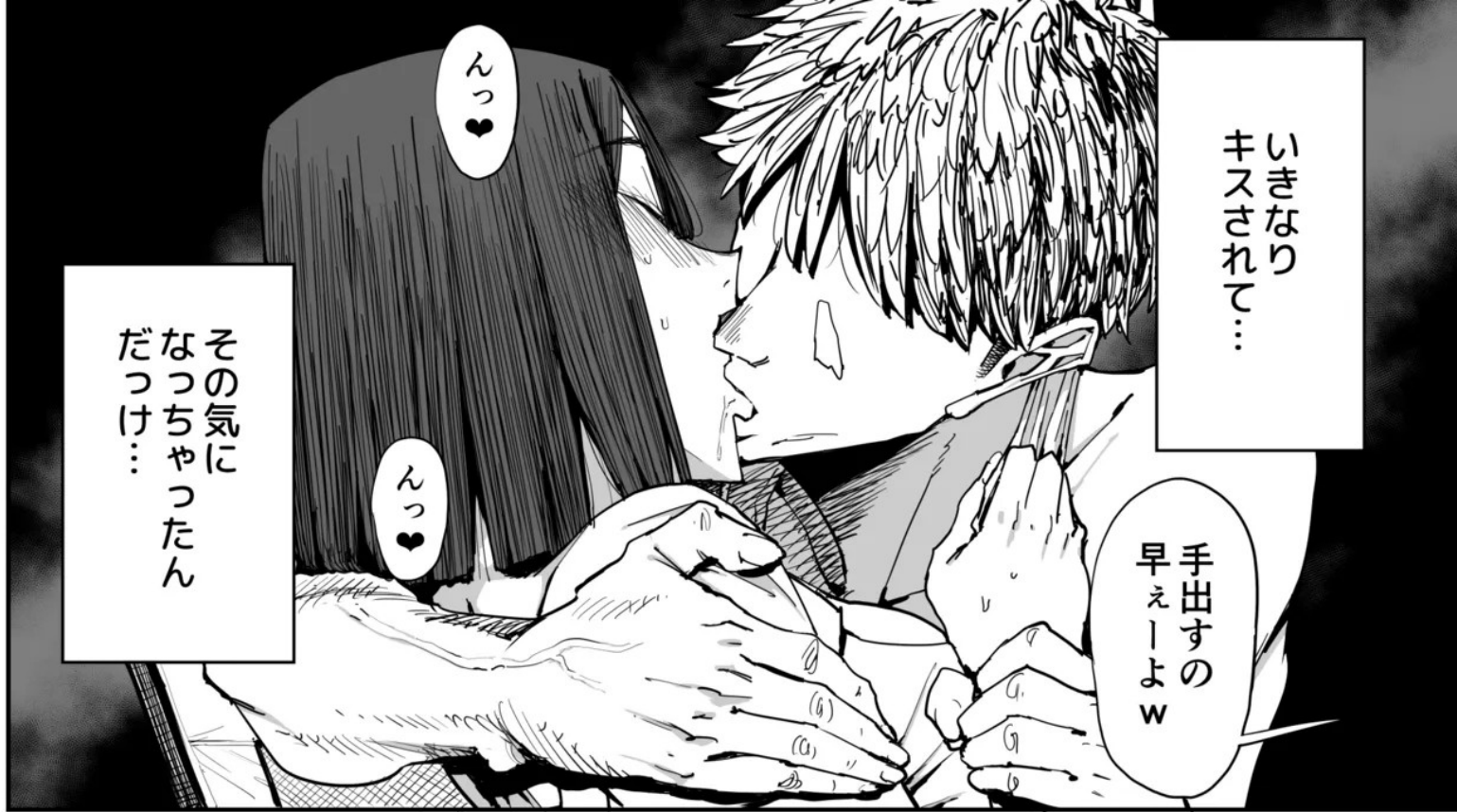
それで—

んっ…

んっ…

サトシ
お前…w







しかもこのちんぽ
鉄の芯入ってるみたいにな

はっ
カッチカチ♡

張りも
長さも形も…

こっちのが
断然…♡

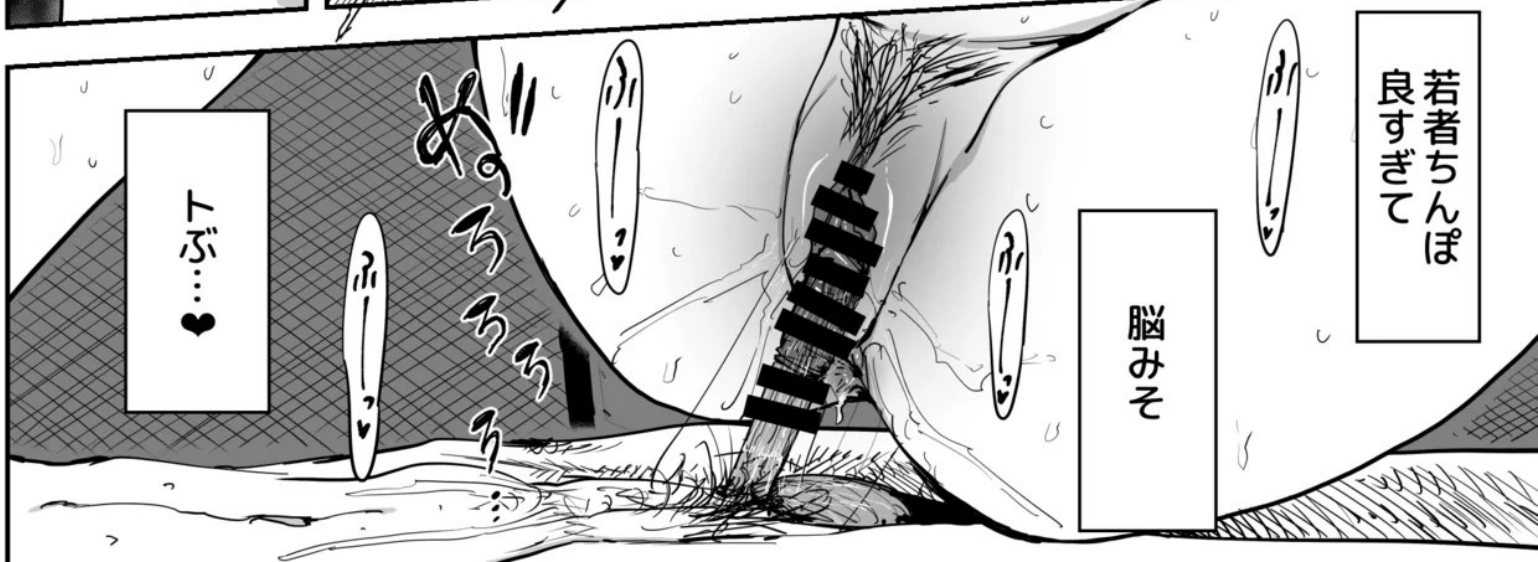
あれ…パパのも
こんなだっけ？

いや…
パパには悪いけど…

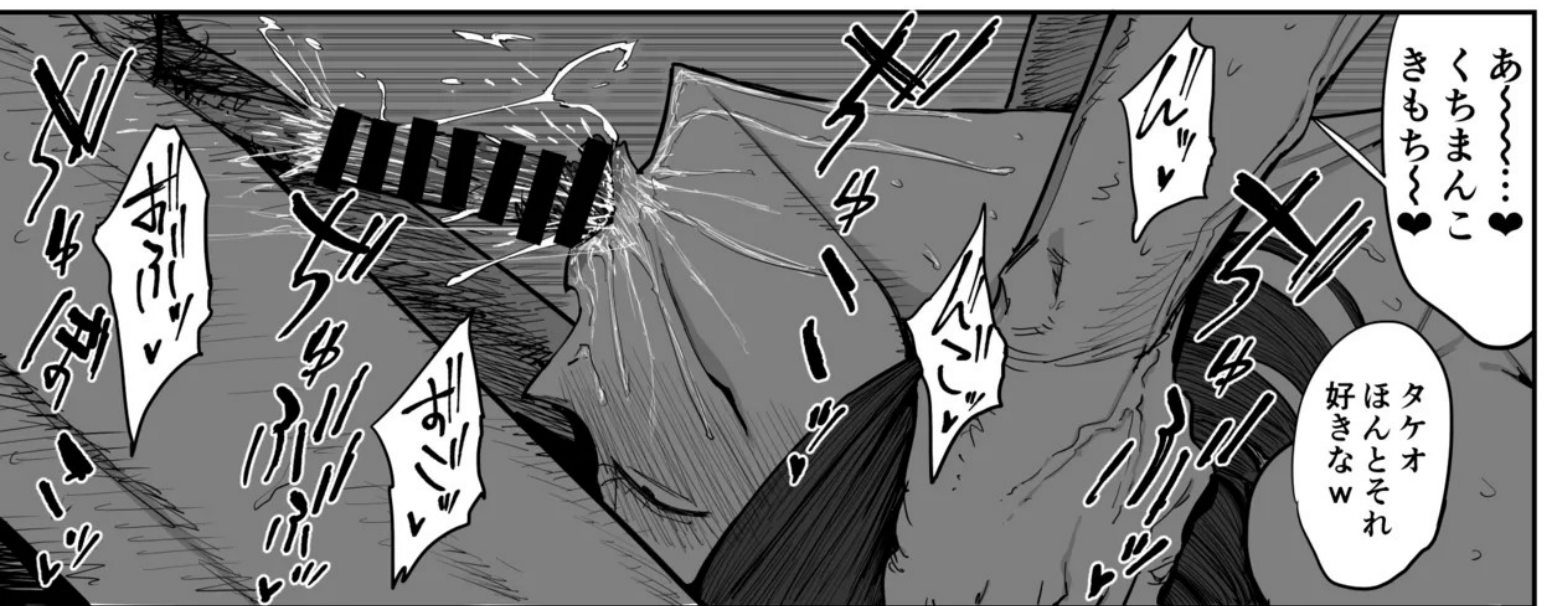
ちんぽ溶ける…♡

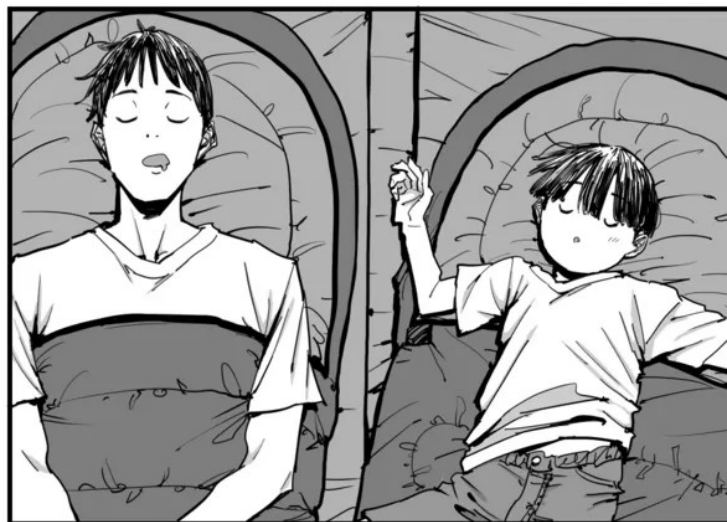
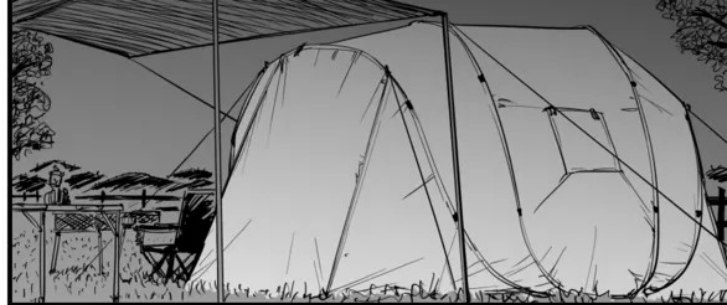
くあ…















まだ
するのか……♡



は……

極楽
極楽
極楽〜♪



キャンプ場の
風呂なんて
期待して
なかったけど
まさか
露天風呂とか

マジでこの
キャンプ場
最高だわー



ってかなんか
肌つるつるに
なってきた!



もしかして
こっつて
温泉なんじゃね?

誰かのちんぽが

ひっきりなしに
入ってくる…♡

私の穴を
奪り合うように

入ってくる…♡

この絵面だけで
玉ムズムズしてきた♡

ハヤトバック
好きだよな

デカ尻にはやっぱ
バックっしょ♡

まあ
分かる







じゃあ
入れちゃうね
広子さん…

生で…♡

……
うん♡

「絶対やっちゃいけない」

そう思えば思うほど…

アソコが…

うずいて…♡

あ…♡
にるる…♡





やばい…
ほんとに
好きになる…♡

ぎゅっとして
広子さん…♡

離さないで…♡

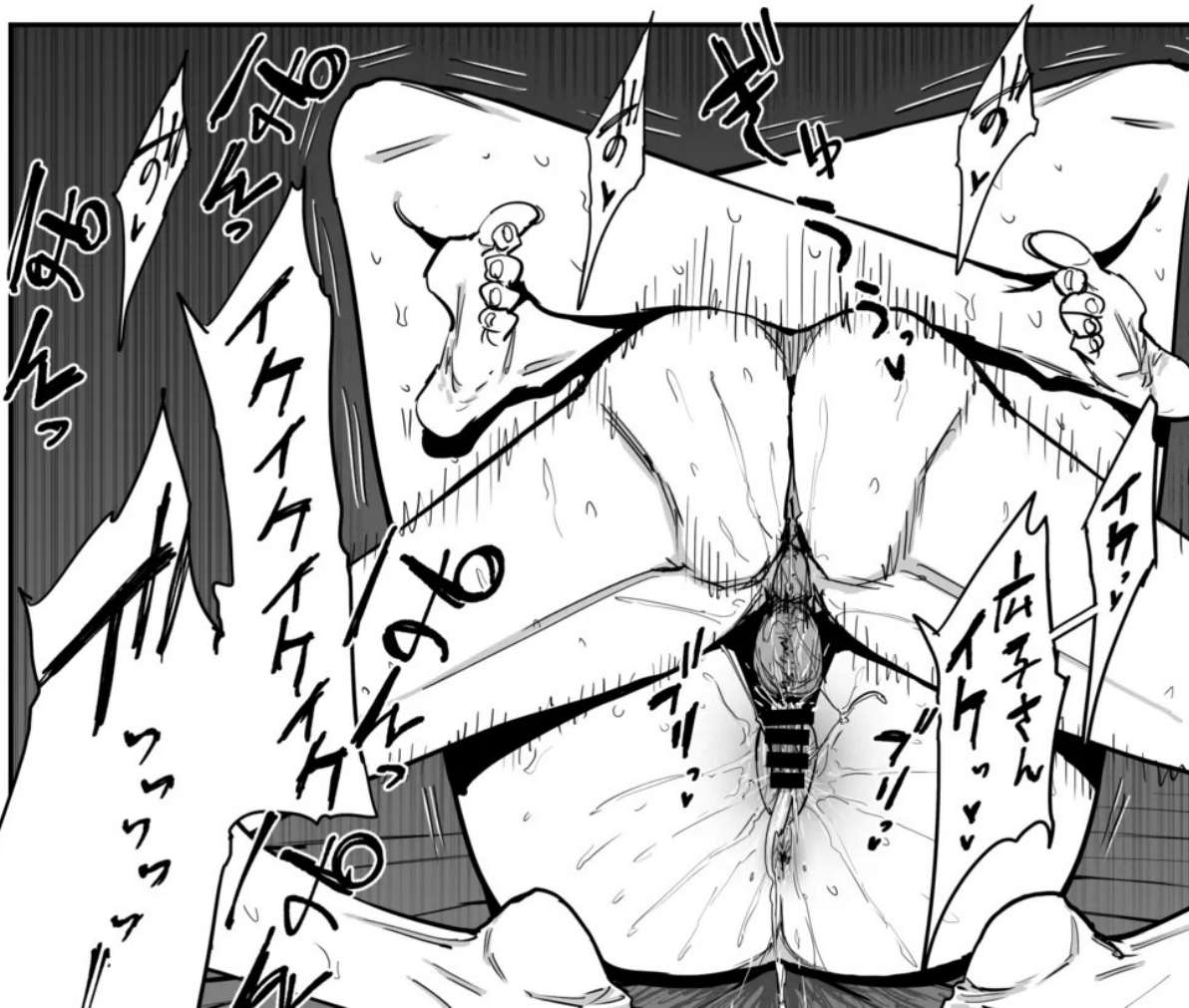
もうこのまま
中で出すから…♡

やっぴひひ…

でも…
こんなに一所懸命
求められて…
今更ダメなんて…

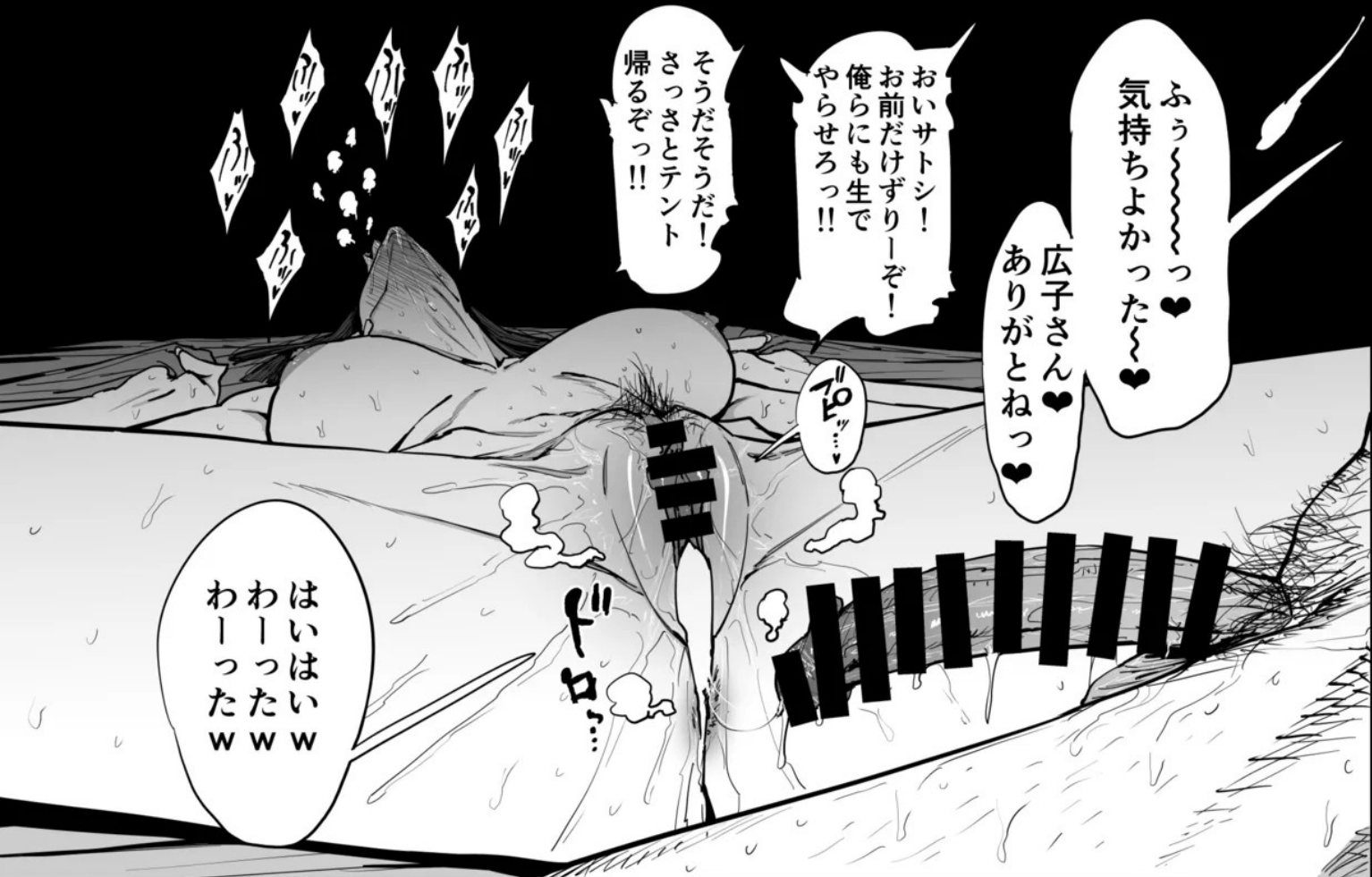


言えるわけ
ないっ♡♡♡









あゝあゝw
人の親になんて
格好を...w

いいっしょ？
名付けて
コンドームドレス♥

いやもう
服じゃねえよw
何も
隠れてねえw

は金？
...す♥

このコンドーム
が
使用したモ

ドキ
ドキ
ドキ
ドキ

あれは
広子さんが
規格外なだけ

ホント
かよw

よっ！

広子さん
似合ってるよっ♥

それ褒めて
んのかなあ...w

...
...
ん？

つつ
つつ
つつ
つつ



ガッガッ…

やべっ！

誰か来た!! W

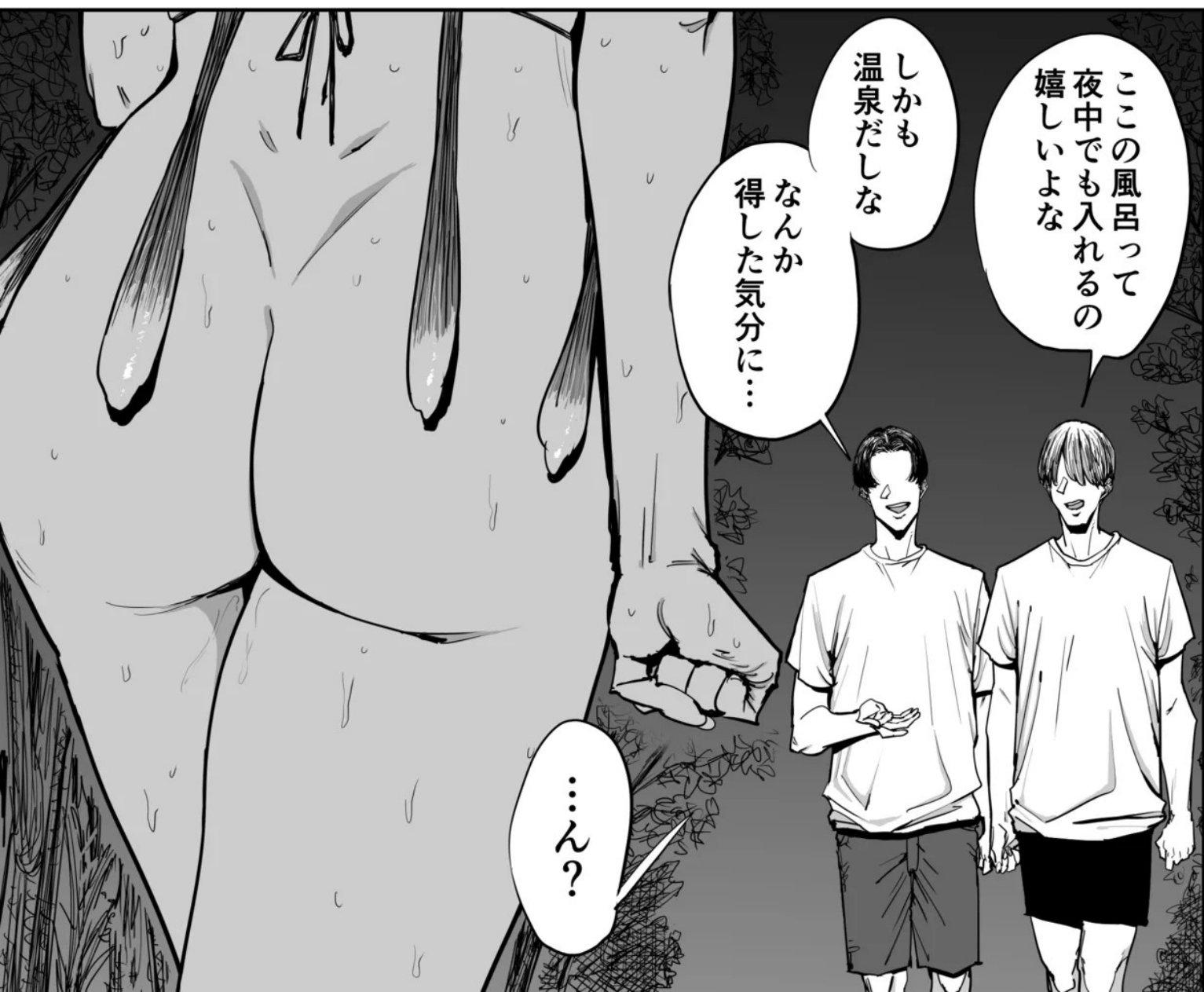
マジかよっW

どうすんだよ
サトシ!!

慌てんな
ってー

黙って素通りすりや
誰も気づかねーよ

たぶん



この風呂って
夜中でも入れるの
嬉しいよな

しかも
温泉だしな

なんか
得した気分…

…ん？











結婚して妻になり

子供を産んで母になった

そして
その体裁を守るために
妻と母という役を
演じ続けた

それが女にとっての
終着駅だと思
い続けて…

私はきっと

求めていたんだ

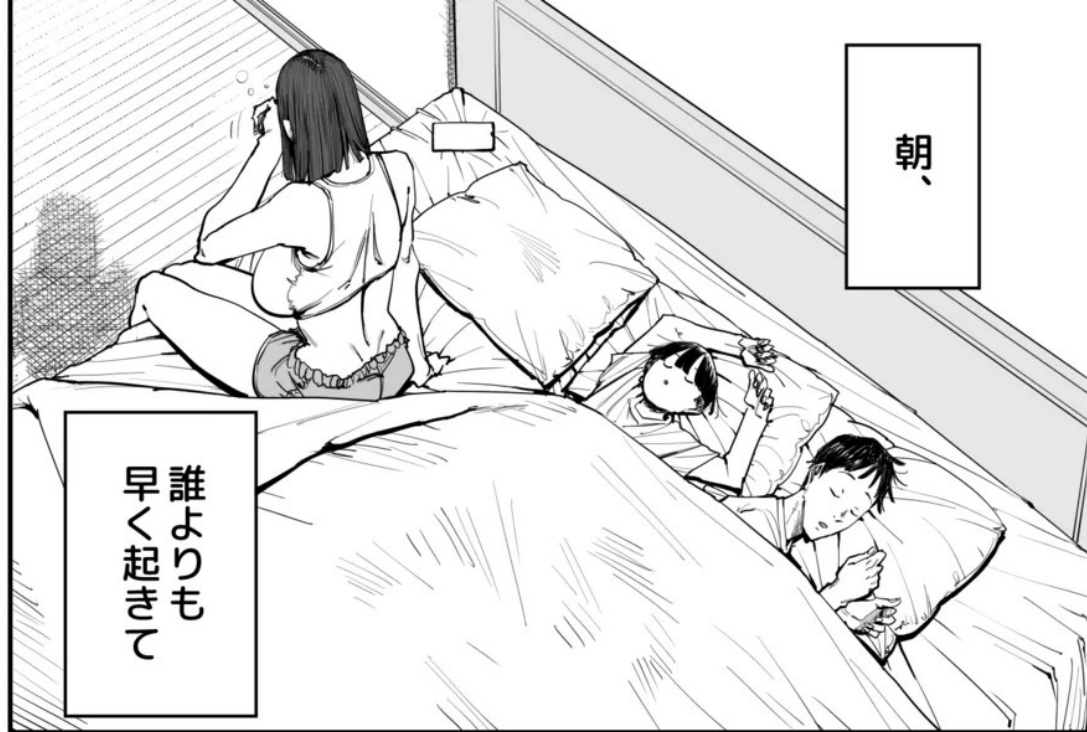
それを壊してくれる

非日常を



朝食と

二人分の弁当を支度する



朝、

誰よりも
早く起きて



帰宅したら家事

炊事、洗濯、掃除に
その他諸々…



夫を見送ったら

送迎バスへ
子供を送り届け



でも



昼を適当に
済ませたら

夕食の準備まで
録り溜めたドラマで
暇をつぶす

そして

毎日毎日

その繰り返し

今は違う

ひっでー
絵面w

広子さん
人の親だぞ
お前らw

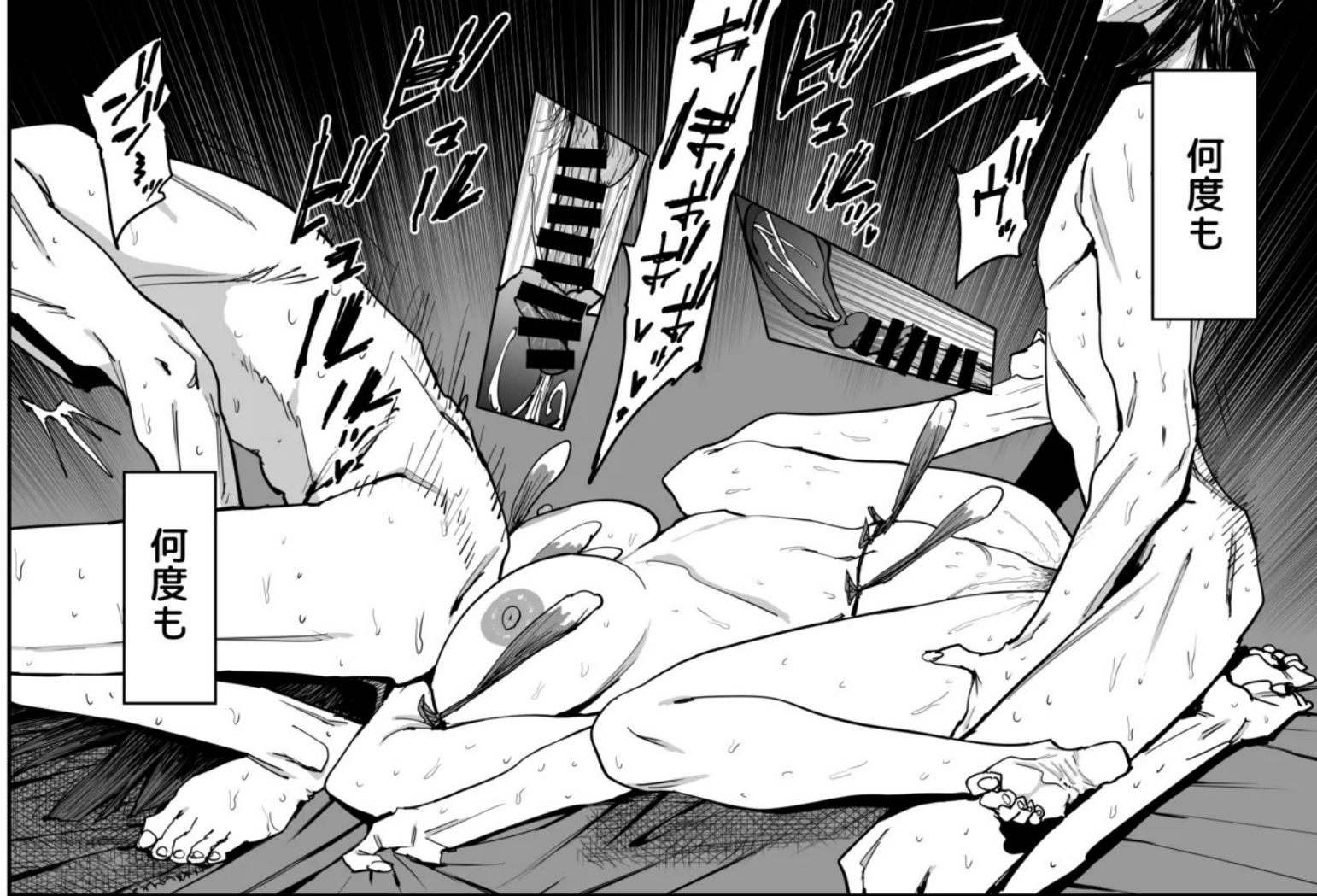


テレビドラマが
退屈に思える程の

日常とは
真逆の世界

若い男達に

寄ってたかって
求められ



私はこの若者たちに

叩き起こされてしまった

女として産まれた

本当の喜びを………!!!



戻れない♡

アナル
締まりやべ〜♡

この人
どこ使っても
気持ちいいな

全身オナホ♡

な♡

てかさトシが突くたび
こっちも締まって
くっそ気持ちいい♡

まじで変態だな
この人w

よくこれで
主婦やってるわw





今日だけは、

私がこの
世界の主役…♥



他の誰にも
務まらない

「広瀬広子」という
無二の大役…♥





ちよ…
待つ…

イキ圧が
すぐに…

ナニ…コレ…
イクの…止まんな

あつあつ
またっつ—

んほおおおお
死ぬっ♡♡♡♡♡
死ぬっ♡♡♡♡♡

死ぬ死ぬ死ぬ
死ぬ死ぬ死ぬ
死ぬ…ぬ♡♡♡

ガクガク
ガクガク

ガクガク
ガクガク

イキ狂う…

全身の毛穴から
潮吹きして…

イキ狂うううう
ううううううう
ううううううう



だ…だだ…だ…

誰か止め

すげー音w

やばい

やばい

やばい

やばい

やばい

やばい

やばい



ふい〜〜〜♡
やばっ♡
広子さんくっそ
アナルいいぞ！

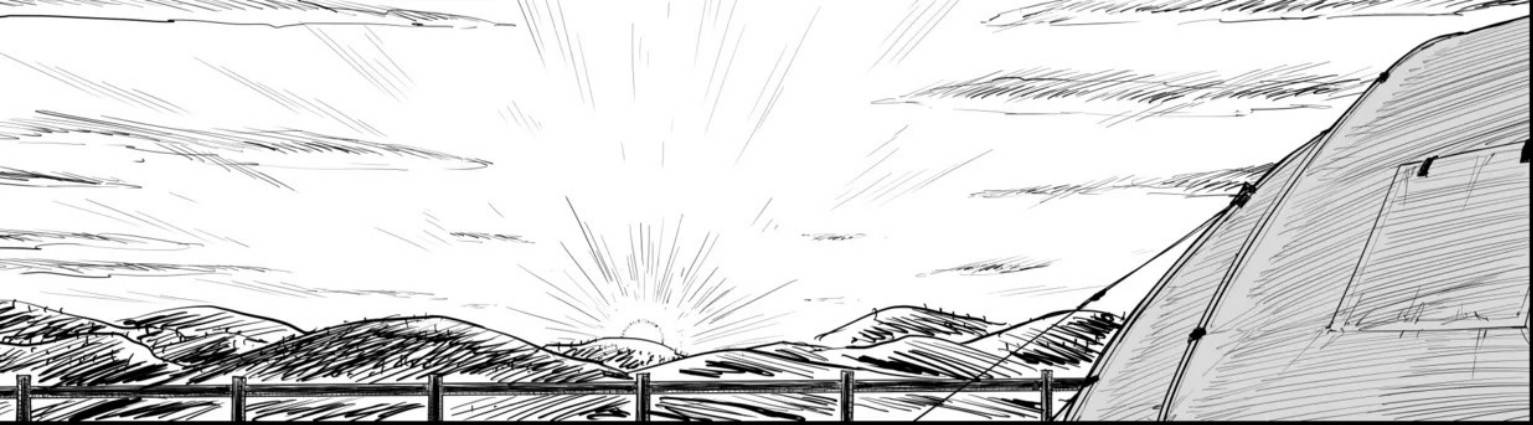
あ…

じゃあ
次俺
アナル

その次俺な
けつ穴も
孕ませてやる♡

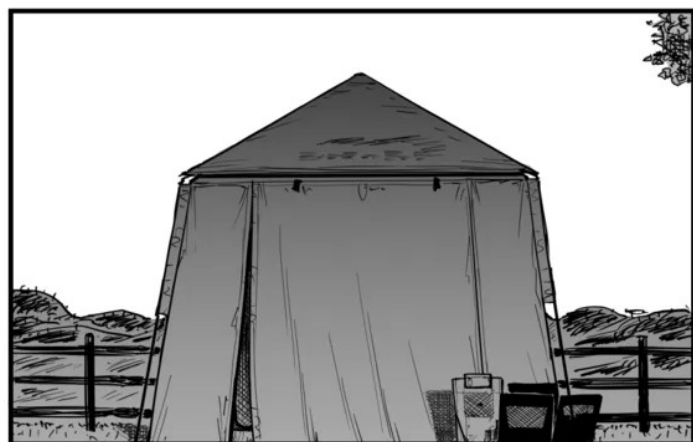
ちょ…

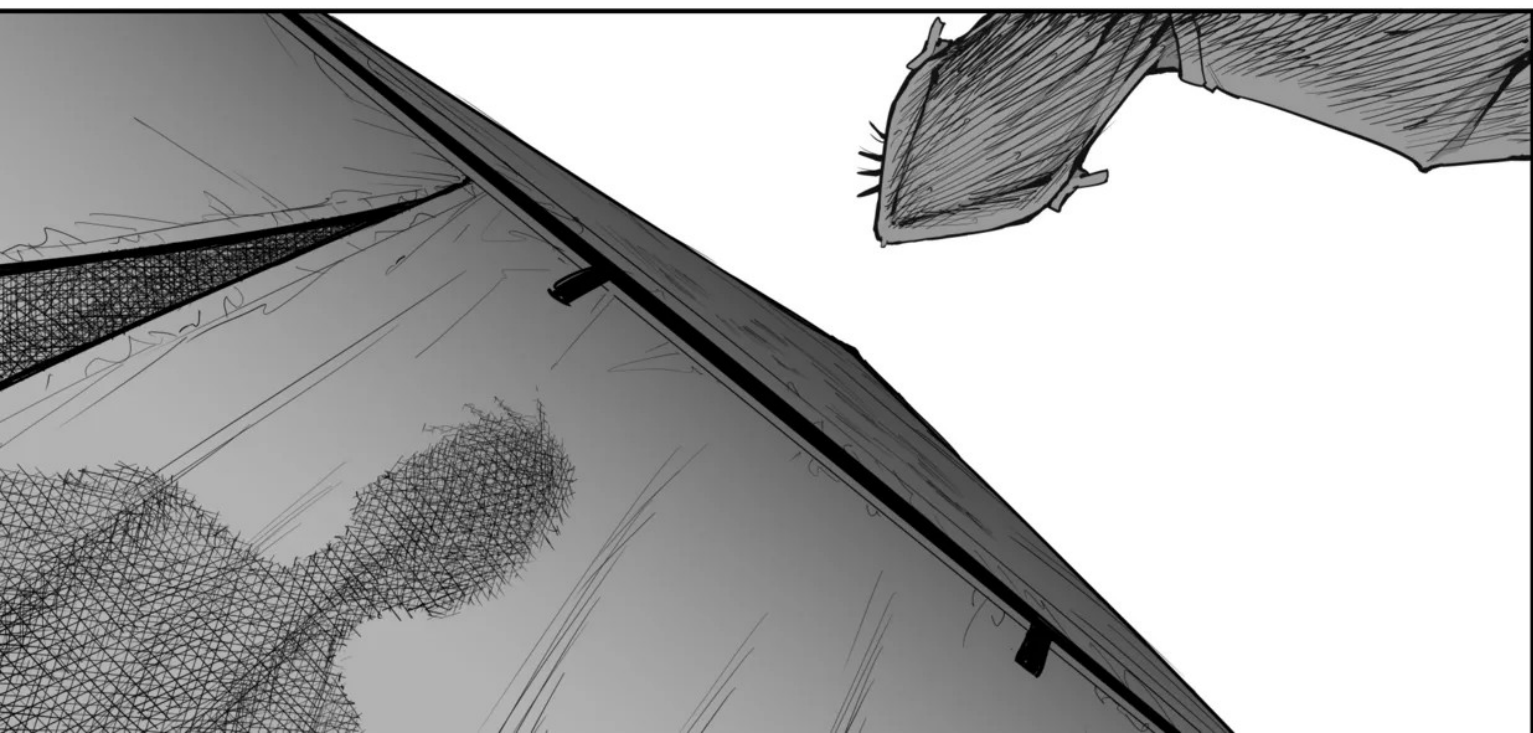
待つ…













広子...?

END

でっかい尻の人妻と朝までやりまくった話

サークル・著者：しおじ

pixiv： <http://www.pixiv.net/member.php?id=541114>

X： <http://twitter.com/shioji618>

mail： shioji618@gmail.com

発行日/2026.2.11.

返事はなかった。
その後、俺が用を足している間に
広子はテントのそばへ帰って来ていた。
……聞けなかった。
俺はただ二日酔いだけを心配して平静を装った。
シャワーを浴びてくると言って立ち去った
広子が残した空気には、
強烈な男の臭いだけが漂っていた――。



- この本は成年向けです。18歳未満の方の閲覧は固くお断りいたします。
- この本にある画像・文章・内容等の全てを無断で転載することを禁じます。
- この物語はフィクションです。実在の人物や団体などとは関係ありません。

